



EXCITING DUATHLON GRAND PRIX CalfMan Japan



南関東 Stage 国営昭和記念公園大会

カリフォルニア・レーズンカップ エイジ別ランキングイベント

兼 2008 年度日本学生デュアスロン選手権大会

大会最終要項

<u>開催期日</u>	2009年2月8日(日)
<u>開催場所</u>	国営昭和記念公園内特設コース 〒190-8530 東京都立川市緑町 3173 JR 青梅線・西立川駅より3分
<u>主催</u>	Calfman Japan 大会実行委員会、(社)日本トライアスロン連合
<u>共催</u>	日本学生トライアスロン連合
<u>競技主管</u>	(社)東京都トライアスロン連合
<u>後援</u>	日刊スポーツ新聞社、(財)日本サイクリング協会
<u>特別協賛</u>	カリフォルニア・レーズン協会
<u>協賛</u>	ライトウェイプロダクツジャパン(株)、江崎グリコ(株)、 アキレス(株)、TYR、(株)ワコール、日本バナナ輸入組合他
<u>協力</u>	SBR
<u>企画運営</u>	ネオシステム株式会社

大会役員

大会会長	(社)日本トライアスロン連合会長	猪谷 千春
大会副会長	(社)東京都トライアスロン連合会長	北村 文俊
実行委員長	(社)東京都トライアスロン連合理事長	則井 克己
大会事務局	カーフマンジャパン・デュアスロングランプリ事務局 事務局長兼レースディレクター ネオシステム(株)清本 直	
大会技術代表	(社)東京都トライアスロン連合理事	吉野たけし
大会審判長	(社)東京都トライアスロン連合理事	福渡 純
顧問	(社)日本トライアスロン連合副会長	三宅 義信
	(社)東京都トライアスロン連合理事	名雪 雅義



競技内容

競技種目

エリート男子 エリート女子 エイジクラス男子
 エイジクラス女子 MTBクラス ビギナークラス
 ジュニアクラス キッズクラス 学生選手権男子
 学生選手権女子 学生男子 OPEN 学生女子 OPEN

競技距離

～、～	第1ラン5 km	バイク30 km	第2ラン5 km
	第1ラン5 km	バイク20 km	第2ラン5 km
、	第1ラン2 km	バイク10 km	第2ラン2 km
	第1ラン1 km	バイク5 km	第2ラン1 km

表彰

エリートクラス男女	総合各1～6位
エイジクラス男女	29歳以下 30歳代 40歳代 50歳代 60歳以上 男女別1～3位
MTB・ビギナークラス・学生OPEN	男女別1位
ジュニアクラス	男女別1～3位
キッズクラス	学年別1～3位
学生選手権男子	1位～6位
学生選手権女子	1位～3位
学生団体戦男子	1位～3位
学生団体戦女子	1位～3位
クラブ対抗戦	1～3位(所属クラブごとの合計ポイント制)

エリートクラスポイントランキングは学生選手権選手を含めた順位で与えられます。

【クラブ対抗戦獲得ポイント一覧表】

[指定ポイント一覧表]

カテゴリー別総合順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
獲得ポイント	20	15	10	9	8	7	6	5	4	3

獲得ポイントは以下の順位に設定する。(最下位でも1ポイントを獲得できます) エリート男女総合順位, 29歳以下男女別順位, 30代男女別順位, 40代男女別順位, 50代男女別順位, 60代男女別順位, ジュニア総合順位, キッズ総合順位, ビギナー総合順位, MTB 総合順位

参加賞 カーフマンオリジナル参加賞(ロゴ入 CW-X ストレッチロングシャツ) ~ の種目を除く。カリフォルニアレーズン、グリコ CCD、Power Bar、カップ麺 等

大会スケジュール (開催要項から一部変更になっております)

8:00~	立川口駐車場オープン
8:15~9:45	選手受付(全クラス)(西立川口ゲート外)
9:30~	選手入園(西立川口)
10:00~	開会式・競技説明会
10:20~	ビギナー・ジュニアクラス競技開始
10:25~	キッズクラス競技開始
10:45~	エイジクラス男女、学生 OPEN 男女、MTB 競技開始 (順次ウェーブスタートを予定)
11:25頃~	ビギナー、ジュニア、キッズクラス表彰式
12:40頃~	エリート男女・学生選手権男女 競技説明・オープニングセレモニー
13:00頃~	エリート男女・学生選手権男女 競技開始
15:00頃~	表彰式・閉会式

- * 開会式・競技説明には全員必ず出席してください。
- * エリート男女、学生選手権男女参加者は9時45分までに受付をしなかった場合、公園入園料(400円)を自己負担で入園後、本部で受付を行ってください。
- * 当日バイクの事前コース試走は行えません。バイクコースは普段の公園においても自転車では入れない道となっております。
- * レンタルバイクの申込者は受付で料金を精算し、領収書を大会本部で見せてバイクを受け取ってください。(希望者は事前に事務局までご連絡ください。)
- * 当日の諸注意は、後述の「大会当日の進行と諸注意」をよくお読みください

重要

大会当日の天気予報には十分注意を払ってください。

特に気温が5度を下回ったとき、雨、風が予想される場合は、各自が防寒対策をしっかりと行いますようお願いいたします。当日の気象状況によっては、ナンバーカードが隠れてしまうようなウィンドブレーカー類の着用も許可いたしますので、十分な対策をお願いいたします。

過去ステージに於いて降雪の中、半袖や短いバイクパンツで競技を続け、低体温症になり倒れてしまう選手が続出致しました。場合によっては、主催者勧告で競技を中止していただく場合もございますのであらかじめご了承ください。

大会当日の進行と諸注意

1.交通機関

JR 西立川駅徒歩1分。西立川口ゲート前が受付となります。

公園内への駐車は立川口駐車場をご利用下さい。(8:00オープン、駐車料820円)

西立川口駐車場はご利用になれません。



拡大図



駐車スペースは1755台分ございます。

2. 受付 8:15~9:45

【西立川口ゲート前】にて選手受付を行います。事前にインターネットのホームページでご自分のレースナンバーをご確認のうえ、受付にお並び下さい。(受付横にスタートリストを掲示いたします。)

誓約書未提出の方(インターネット申込者含む)は、大会ホームページより誓約書を印刷して、必ず署名捺印の上、受付へお並びください。

誓約書をもっていない方は受付横のテーブルに誓約書が置いてありますので、必ずご記入の上お並び下さい。

未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

【受付にて渡されるもの】

大会プログラム(選手名簿)、レースナンバー2枚、安全ピン4×2組 仮入園券
トラバック及び参加賞、ナンバーシール(バイク用、ヘルメット用、各1枚、参加賞引換券)

3. 入園 9:30~

西立川駅正面の『西立川口』から入園ください。

受付時(8:15~9:45)に「仮入園券」をお渡しいたします。その券にて入園してください。一度入園した後、一旦園外へ出ると、再入園には別途入園料が必要となります。

一般園路では絶対に自転車に乗らないで下さい。

(ルールを守れない団体には、以後公園の使用が認められなくなりますので必ずお守りください)

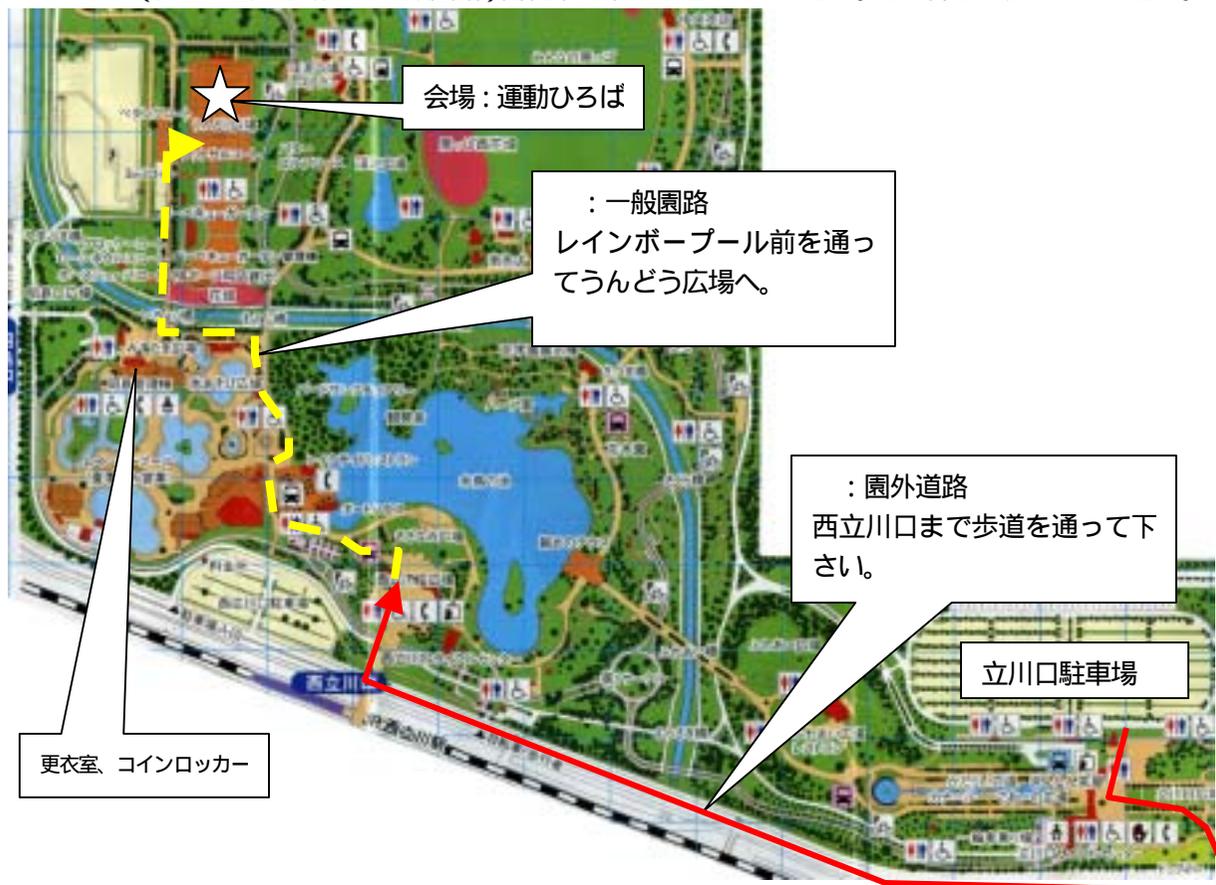
エリートクラス・学生選手権男女参加者で8:15~9:45に入園されない方は、公園の券売機で入園券をお買い求めになり、大会本部で受付を行って下さい。(9:45に西立川口受付は撤収させていただきます。)

同伴者の方の入園券も受付時に販売させていただきます。
一般入園券よりもお安くっておりますが、数に限りがありますので先着順とさせていただきます。

【入園ルート】

ルート（赤色：駐車場から西立川口へ園外道路）西立川口まで、自転車走行が可能です。

ルート（黄色：運動広場まで一般園路）自転車に乗ることはできません。必ず押して歩いてください。



4. 会場内（国営公園内）でのご注意

園内一般道では、絶対に自転車に乗車しないでください。

競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。

エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。

コースは美しい国営公園内です。ごみ等は指定の場所に捨てるか、各自が持ち帰るようご協力をお願いします。

競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。

昭島管理棟付設の更衣室、コインロッカー、シャワー（冷水）が利用できます。（上地図参照）置き引きの被害にあわれても事務局では責任を負えませんので、貴重品のご利用はお控え下さい。

5. 車検

車検等はいませんが、各自で点検整備を行うほか、バイクショップ等での整備をお薦めします。会場内のメカニックサービスを受けることも可能です。メカニックサービスで消耗した部品等は実費負担となります。

6.レースナンバー（ゼッケン）

レースナンバー（ゼッケン）は、ウェアの前面・背面に安全ピンで取り付けてください。ナンバーシールはヘルメットの前面とバイク右側側面に貼ってください。レースナンバーは前用、背面用がございます。詳しい取り付け方は大会プログラム（当日配布）をご覧ください。

7.アンクルバンド

スタート10分前になりアナウンスがありましたらスタート付近の召集テントで計測用のアンクルバンドを受け取り、足首に装着してください。アンクルバンドには、発信器が内蔵されており、固有のナンバーが登録されています。

アンクルバンドは競技中ははずさないでください。

装着後はスタートエリアでそのまま待機をお願いいたします。特に前のグループが競技中の場合は計測マット（緑色）に近づかないようにして下さい。

アンクルバンドは競技終了後、回収します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8.棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。そこでアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9.荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10.総合成績表の発行

郵送にてお申込みした方、及び、郵送希望をされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。インターネットでお申込みいただいた方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマンジャパン公式ホームページ	http://www.calfman.jp
エムスポ(MSPO) ホームページ	http://www.mspo.jp

11.給湯サービス

会場のうんどう広場内で給湯のサービスを行います。参加賞で配られるカップ麺のほか、各自持ち込みのスープ、コーヒーなどにもご利用いただけます。なお、緊急時には給湯サービスをお断りさせていただきます場合があります事をご了承ください。

12.当日参加、当日払い

当日エントリーも受け付け致しますが、極力連絡の上ご参加ください。(エントリー後当日まで参加費未払いの方も含め、参加費1000円増しとなります。)参加希望のご友人など、お誘いあわせの上ご参加ください。

但し、当日参加枠に制限がありますので、先着順にご案内させていただきます。参加表明は極力お早めにお申し出下さい。

13.防寒対策

2月の開催時期ということもあり、天候によっては大変寒いことが予想されます。長袖のウェア、裾の長いタイツ、手袋、ウィンドブレーカーなどの防寒着は必ずお持ちください。ノースリーブや水着などでの参加はお断りさせていただく場合があります。

14 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・死亡・後遺障害 1,000万円 ・入院日額 5,000円 ・通院日額 2,500円
- ・賠償責任 1名/1事故 1億円 免責 1万円

15 持込禁止物

屋根付きのテント、タープは持ち込めません。
また、火気類の使用も固くお断りいたします。

16.お問い合わせ・ご連絡先

〒206-0802 東京都稲城市東長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104
TEL 042 - 379 - 5201 (受付時間 月~金 10:00~17:00)
受付時間外における緊急のご連絡、および大会前日・当日のご連絡は
TEL 090 - 8742 - 2983 までお願い致します。

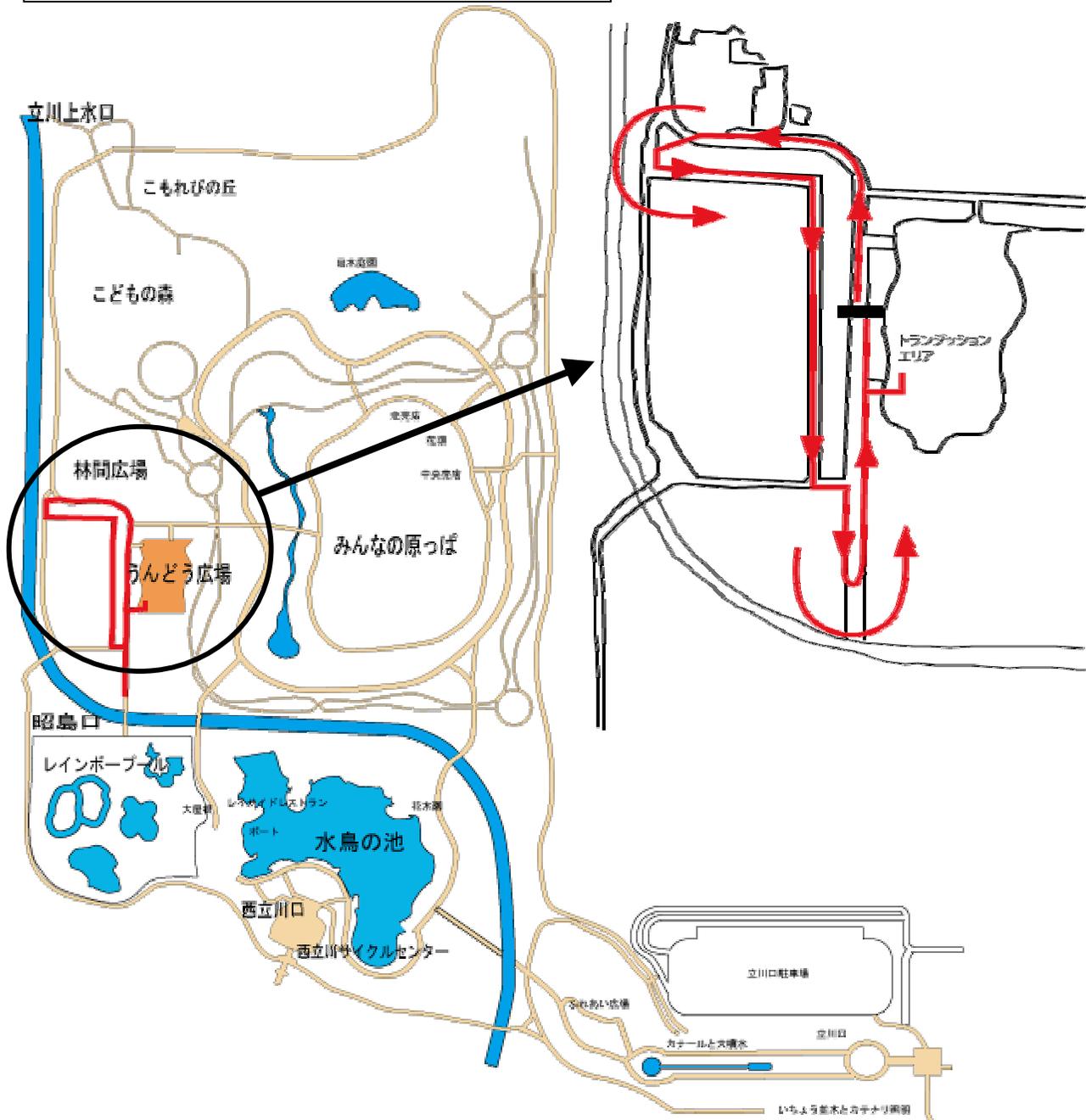
大会コース図

第1ランコース

(ビギナー・ジュニア・キッズ)

運動広場周辺の1周1kmの周回コース。

キッズは1周回、ビギナー・ジュニアは2周回



第1ランコース

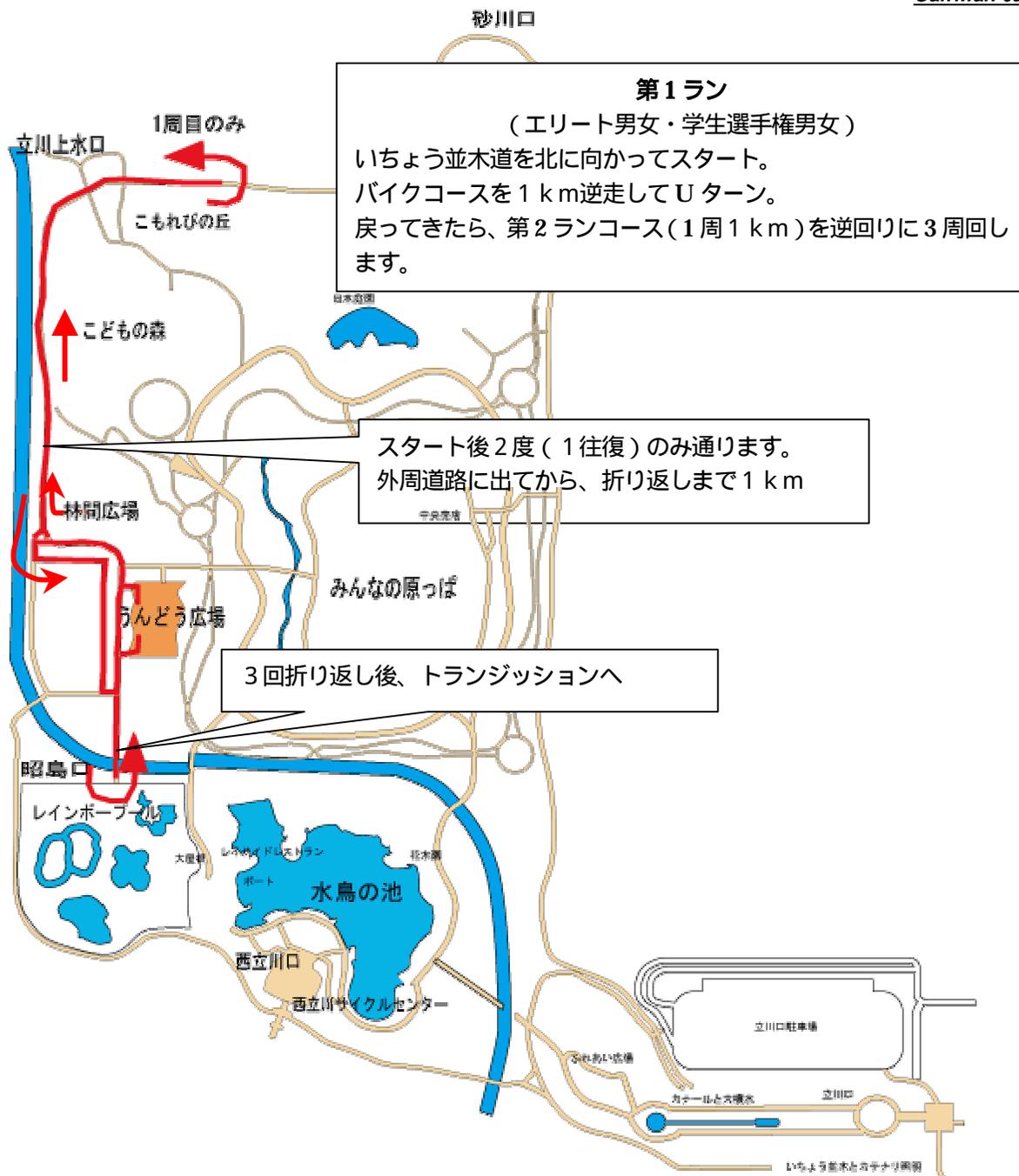
(エイジ男女、MTB、学生男女 OPEN)

いちょう並木道を北向きにスタート。

1周5 kmのバイクコースを時計まわりに1周。

遅い選手は右側通行を心がけてください。左側を自転車が追い抜きます。





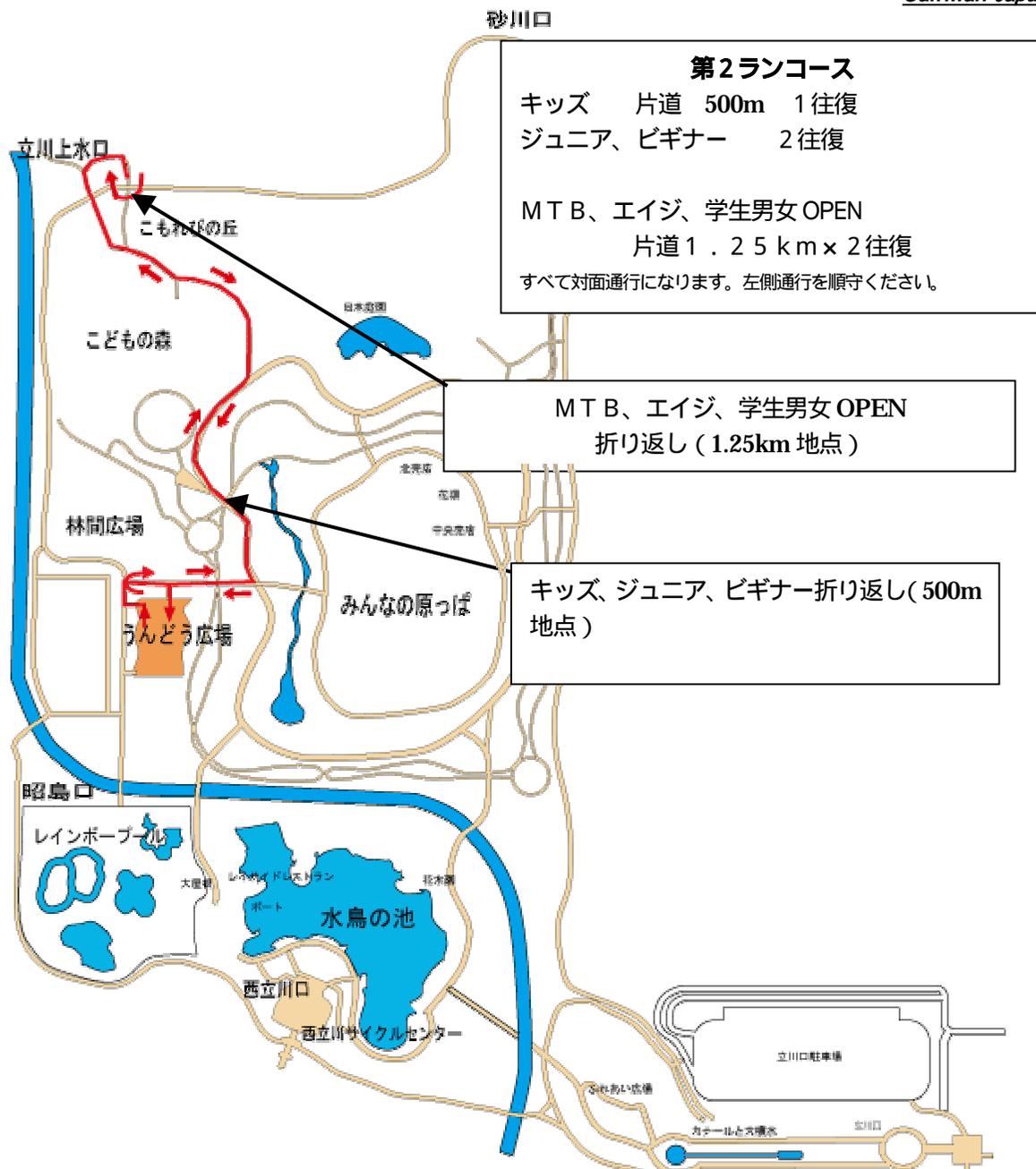




バイクコース
 エリート男女 : 6周
 学生選手権男女 : 6周

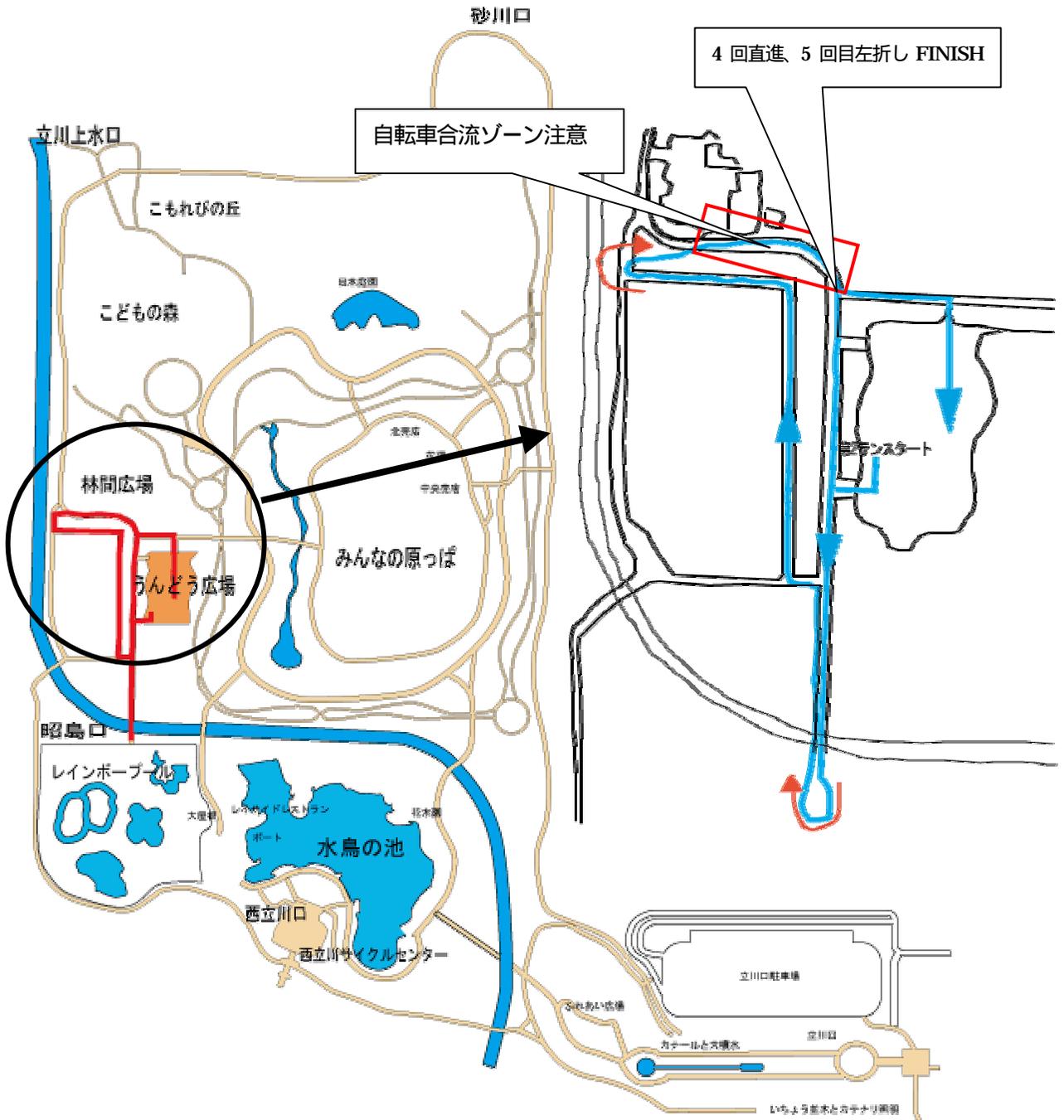
各自で周回管理願います。
 機械によるカウントも行っております。
 コース内にエイドステーションはございません。
 最初の1周目は、第1ランの選手が残っている場合がありますので充分注意して右側を走行ください。

エリート男女・学生選手権男女のみ北向きにバイクスタートし反時計回りに周回します。

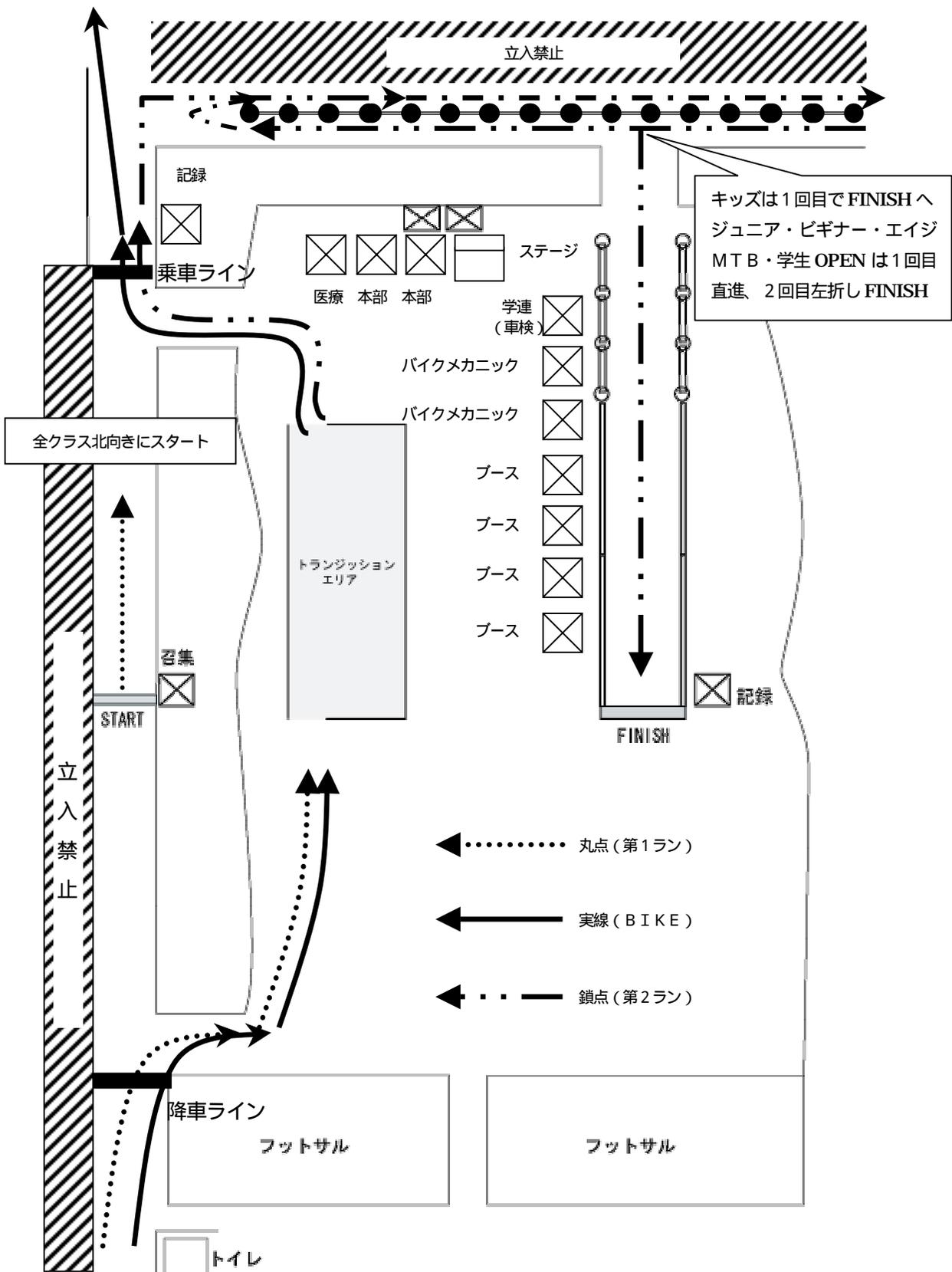


運動広場～玉川上水口折り返し地点を2往復致します。
 多くの一般来園者が散歩を楽しんでいるコースですので、走路を守り、十分に注意してください。
 途中他の選手とすれ違いますので、左側通行(キープレフト)を順守してください。
 運動広場側折り返し地点にエイドステーションを用意しております。

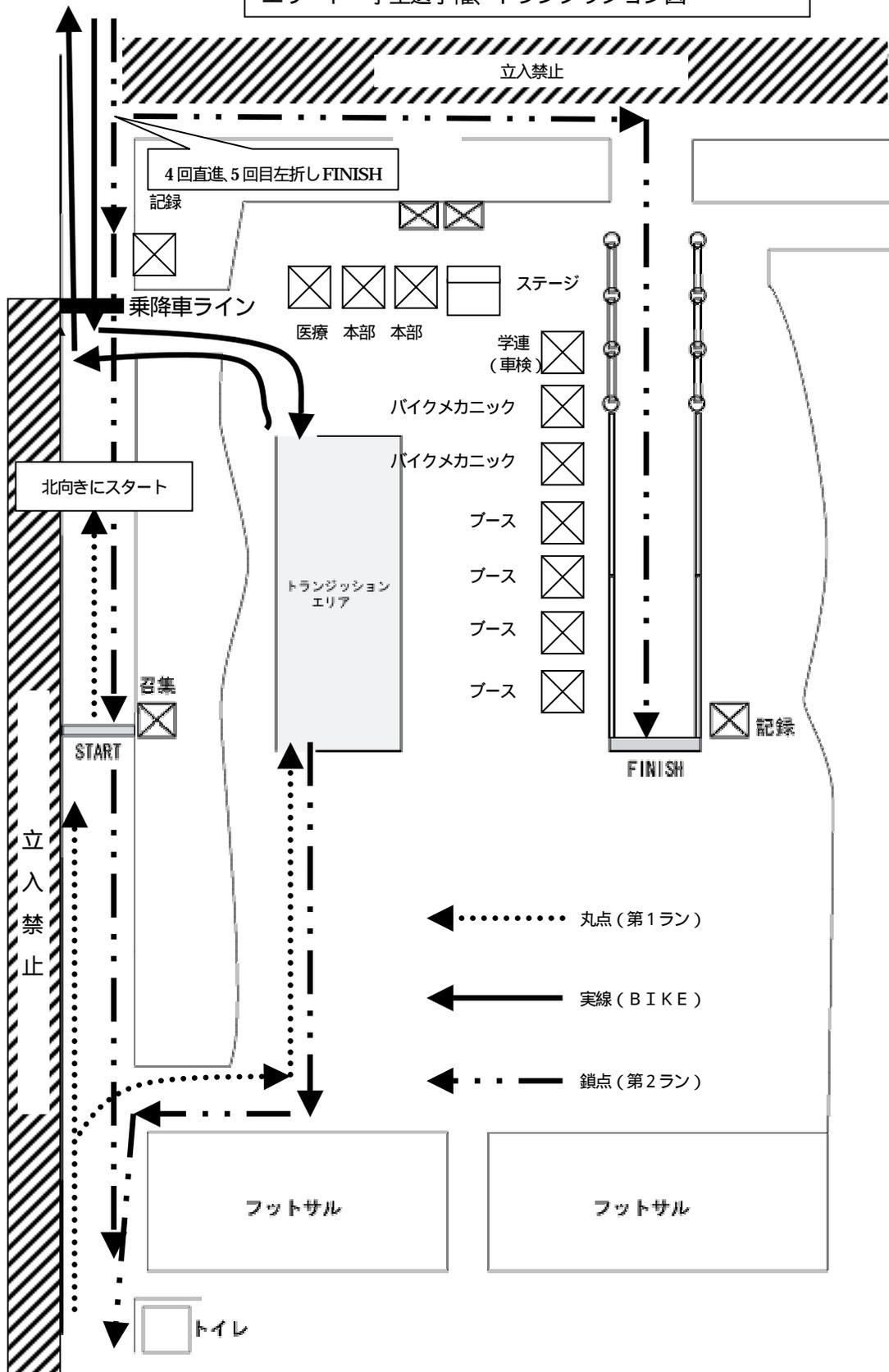
エリート男女・学生選手権男女第2ランコース (1km×5周)



エリート・学生選手権以外全クラス、トランジッション図



エリート・学生選手権、トランジッション図



デュアスロンの競技規則について

(JTU 競技規則よりラン及びバイク部分抜粋)

競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えないくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイヤの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

スムーズな競技とリタイヤ

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイヤは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

バイク(自転車)

- 1 バイクは体に合ったもの。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行(左端から1m、コース幅の左側1/3以内基準)で競技する。コース右側は追い抜きスペース。
- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。

7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

<ドラフティングルール>

- 1 ドラフティングは、他の競技者又は車両のドラフトゾーンの中に入って走行する事。ドラフティング禁止レースでは、他の競技者の優先進路を妨害する行為（他の競技者の右側を同一速度で走行を続ける事等）を「ブロッキング」として禁止している。
- 2 ドラフトゾーンは、バイク前輪の最前部を起点に、後方7m、横幅3m(左右それぞれ1.5m)の範囲。車両ドラフトゾーンは、車両の最前部の中心を基点として後方35m、幅5m(左右それぞれ2.5m)の範囲。
- 3 自転車幅は2m以内。エリート、一般とも2台半から3台分の車間距離をあける。
- 4 ドラフトゾーンへ入れるのは、15秒以内に追越せるとき。危険回避のためやむをえないときやトランジション出入り口付近。

<バイク追越しの決まり>

- 1 安全に素早く追い越せると判断したら、後方確認、右手を挙げ、右側から追い越しに入る。センターラインは越えない。
- 2 追い越したら、再度後ろを確認。左手で合図し、キープレフト走行に戻る。
- 3 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 4 前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 5 追い越されたら、すぐ抜き返したり、背後に付いてはいけない。後退しているように見えなければ注意を受ける。15秒以内に後方5mまで下がる。

ラン(ランニング)

- 1 第1ラン、第2ラン共にキープレフト(左側)で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の右側から。
- 3 同伴/伴走フィニッシュは、禁止です。

エイドステーション

- 1 スタッフは、止まって渡し、走らない。競技者が注意して受け取る。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。
- 3 水、CCDドリンク、バナナが用意されております。

今大会のバイク競技中にエイドステーションはありません。各自バイクボトルなどに補給ドリンクをご用意ください。
スタート前にエイドステーションで補給可能です。
エイドステーションは、うんどう広場内に2箇所あります。

エリートクラス男女・学生選手権男女ハンドル規定

エリートクラス男女・学生選手権男女 は、ドラフティング走行許可大会となります。
DHハンドルに規定がございますので、各自、規定に沿ったハンドルを装着願います。
なお、規定に反した自転車での参加は認められませんのでご注意ください。
エアロバーは装着しなければならないものではありません。
レース前の学連テントで必ず車検を受けてください。

自転車で先頭より6分30秒以上(男子)・7分30秒(女子)の遅れは周回遅れとみなし、その時点でレースの継続はできません。

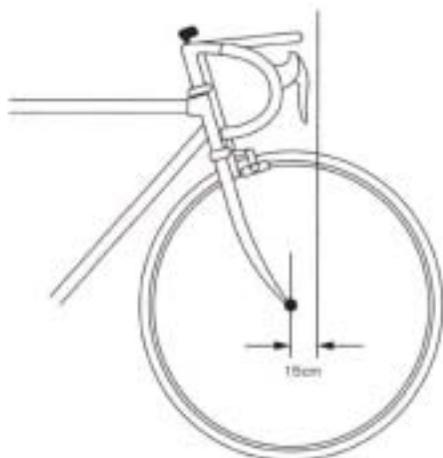
第8章 バイク (自転車)

(エアロバー)

第100条 ドラフティングレースにおけるエアロバーは、次の各号に掲げる条件を満たさなければならない。

- (1) エアロバーの先端は、前輪ハブ軸より15cm以上、前方に出てはならない。

(図A)

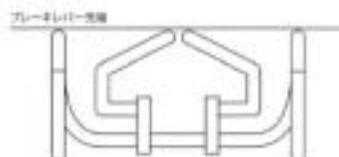


- (2) エアロバーの先端は、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出てはならない。

-49-

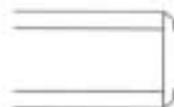
第8章 バイク (自転車)

(図B)



- (3) エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結しなければならない。

(図C)



- (4) エアロバーの先端部分にシフトレバーなど突起した部品を装着してはならない。

-50-